# 令和 3 年度 FD 実施計画書・報告書

令和3年6月現在

I 学部学科·研究科名

教育学部 児童幼児教育学科

### Ⅱ-1 実施計画①【概要】

## Ⅱ-2 実施報告①【概要】 (年度末記入)

取組No	A FD センター重点項目	FD2021 取組項目	A FD センター重点項目 達成内容	達成度 評価
	DP 達成度評価の現状と課題抽出・計画策定			
1	・DP ルーブリックの策定に向けた問題検討,目標・計画設定	I -1-(1)		
	・DP ルーブリックに関するアセスメントプランの検討			
	授業ルーブリック・課題ルーブリックの推進			
2	・各学科におけるルーブリック導入率(授業ルーブリック・課題ルーブ	I -2-(1)		
	リック)の向上			
	・ルーブリック共通フォーマット導入の検討			
2	Society 5.0 の到来に備えた DP/CP の見直し	I -1-(4)		
J	・数理・データサイエンス・AI に関連する科目等の設置検討	1 1 (4)		
4	「成績評価ガイドライン(仮)」のポリシー策定			
	・FD センターから提供された成績評価ガイドライン(仮)(暫定案)をもと	I -2-(2)		
	に研修会実施・意見共有			
5	各学科・研究科内 FD 研修会と情報共有の場の推進	I -2-(3)		

#### ※評価指標

- 【S】達成度概ね 101%以上:計画を上回って実施し、非常に優れた成果を得た。 【A】達成度が概ね 90%以上 100%以下:計画を予定通り実施し、良好な成果を得た。 【B】達成度が概ね 80%以上 90%未満:計画を概ね予定通り実施し、一定程度の成果を得た。
- 【C】達成度が概ね 70%以上 80%未満:計画を十分には実施していない。又は、得られた成果が不十分であった。 【D】達成度が概ね 70%未満:計画を大幅に下回って実施した。又は、実施していない。結果が目標を大きく下回っている。

### ※参考(FD2021 取組一覧)

- I 自主的、自律的な FD の推進と自己点検・評価、改善体制の確立
- 1 学位プログラムレベルのマネジメントの再確認
- 2 授業レベルでのマネジメントの再確認
- 3 教員の教育力や教職員による FD 推進活動に対する適正な評価
- Ⅱ学生の学習環境整備と教員に対する支援の充実化
- 1 教育内容・方法の改善
- 2 教育環境の整備と支援の充実化

取組No	B その他取り組み項目	B その他取り組み項目 達成内容	達成度 評価
6	特になし		

Ⅲ-1 実施計画②【詳細(実施事項・内容、実施組織、評価項目等)】 Ⅲ-2 実施報告②【詳細(実施事項・内容、実施組織、評価項目等)】(年度末記入)

取組 No.	予定時期	内容	実施日	達成内容(未達の場合は理由を記載)
5	4 月	「令和2年度FD実施報告および事業計画の令和3年度活動プランについて」 令和2年度FD研修・実施の点検結果の報告。令和3年度事業計画の各目標の主担当者が目標達成に向けた令和3年度の活動プランの説明。業務分掌,教務および研究に関連するスケジュールの確認。各種業務に関する改善アイディアの収集と共有。 (話題提供:FD委員会・各目標の主担当者,カテゴリ:全般)	4月2日	
1 3 5	5 月	「令和4年度教育課程および23カリ(令和5年度開始)について①」 来年度(令和4年度)の教育課程について。2023年度から開始する教育 課程(23カリ)の概要と開始までのスケジュールについて。 (話題提供:カリキュラム検討委員会・教務委員、カテゴリ:教育)	5月6日	
5	6月	「直近3年間の進路状況と展望に基づく教職指導・保育職指導の提案」 学生の進路に関する状況と展望。教職指導・保育職指導の状況と展望。 (話題提供:教職課程委員会・保育課程委員会・就職委員,カテゴリ:教育)	6月3日	
1 2	7月	「学生が自立する学習者になる手立てについて」 授業ルーブリック、課題ルーブリック、ポートフォリオ、ICT を活用した授業、について。 (話題提供:FD 委員会・FD センター委員・先行実践教員、カテゴリ:教育)		
5	8月	「研究活動の活性化について」 科学研究費や学内プロジェクト研究の申請に向けて学部教員の研究テーマを相互に知る機会とし、共同研究の可能性を探る。 (話題提供:研究委員・FD 委員会・FD センター委員、カテゴリ:研究)		

取組 No.	予定時期	内容	実施日	達成内容(未達の場合は理由を記載)
1	10 月	「令和3年度事業計画の進捗状況について」		
2		令和 3 年度事業計画の各目標の主担当者が進捗状況を報告。学部とし		
3		て状況を把握し,遅れている場合は目標達成に必要な手立てを検討す		
4		<b>ప</b> .		
5		(話題提供:FD 委員会・各目標の主担当者, カテゴリ:全般)		
	11月	「社会連携の事例について」		
		教育学部の社会連携事例の実態と取り組み事例を報告。事例には「付		
5		属幼稚園との食育関連の連携推進」を含む。		
		(話題提供:FD 委員会・事例報告者・保育課程委員会, カテゴリ:社会連		
		携)		
1		「令和4年度教育課程および23カリ(令和5年度開始)について②」		
3	12 月	来年度(令和 4 年度)の教育課程とシラバス等について。2023 年度から		
5		開始する教育課程(23 カリ)の進捗状況について。		
		(話題提供:カリキュラム検討委員会・教務委員, カテゴリ:教育)		
		「教育実習のための在外教育施設との協定締結について」		
5	1月	協定内容と協定締結に向けたロードマップについて。		
		(話題提供:教職課程委員会, カテゴリ:教育)		
1		「令和 4 年度 FD 実施計画について」		
2		令和3年度の事業報告の達成度評価と令和4年度の事業計画および令		
3	3月①	和4年度のFD実施計画について。		
4		(話題提供:FD 委員会・各目標の主担当者, カテゴリ:全般)		
5				
	3月②	「教育学部プロジェクト研究について」		
		第6回中村学園教職教育研究会において、教育学部に関連するプロジェ		
5		クト研究3件と教職教育に関する研究の成果を共有し、研究と教育の展		
		望について意見交換を行う。		
		(話題提供:プロジェクト研究メンバー, カテゴリ:教育・研究)		

取組 No.	予定時期	内容	実施日	達成内容(未達の場合は理由を記載)
		9 月は、全学の教育ワークショップに担当学部として参加する。2 月は予		
		備回とする。新たに着任した教員をスピーカーとするランチョンセミナー		
	その他	や教職員間の情報共有を目的とする FD ラウンドテーブルを不定期に数		
		回実施する。また、各目標に対応する事業の進捗状況や情報交換は学		
		部の Teams で必要に応じて共有する。		